

2007年度決算報告

2008年5月8日

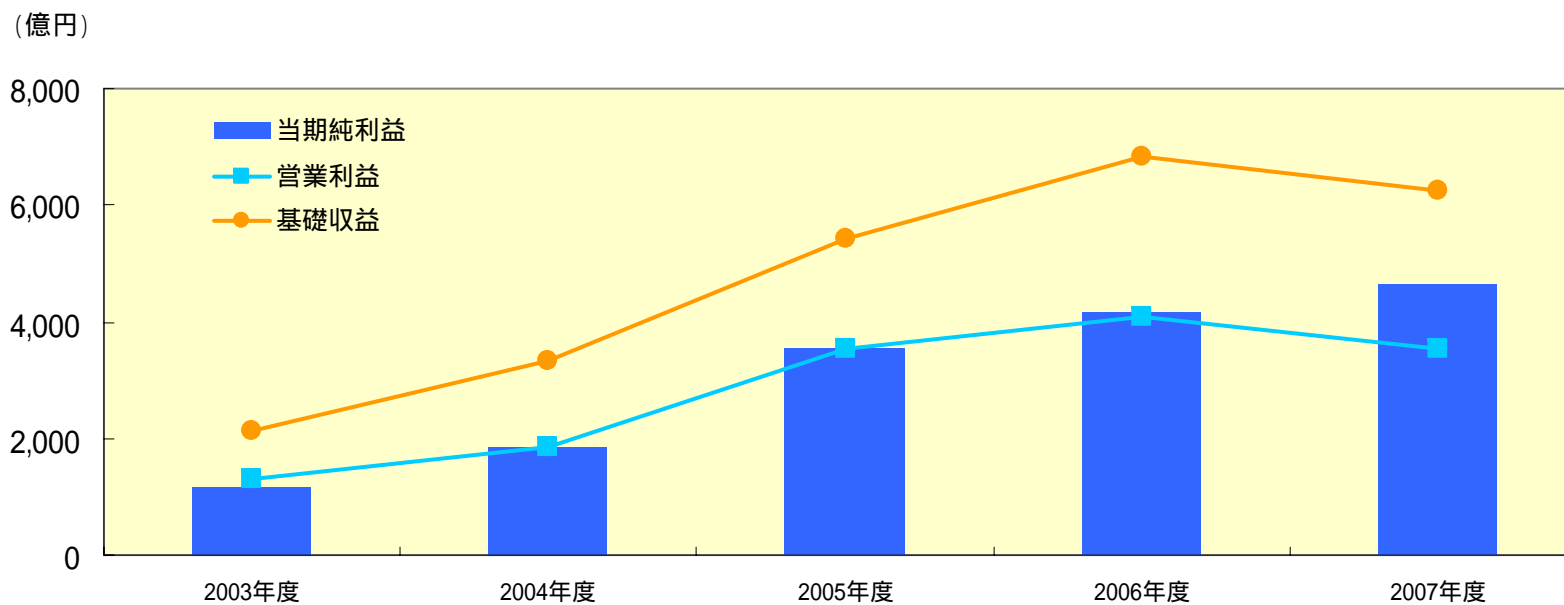
三菱商事株式会社

2007年度決算のポイント

1. 通期連結純利益は5年連続で2桁増益を記録、過去最高益を更新
 2. ROEは3年連続で15%を達成
ネット有利子負債倍率：約1.2倍
(株主資本は2兆9千億円と前年度末比横ばい)
 3. 配当：56円 / 1株当たり
-

(注)本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくもので、種々の要因により変化することがあり、これらの目標や予想の達成、及び将来の業績を保証するものではありません。従いまして、本情報および資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行って下さいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負うものではないことをご認識いただくようお願い申し上げます。

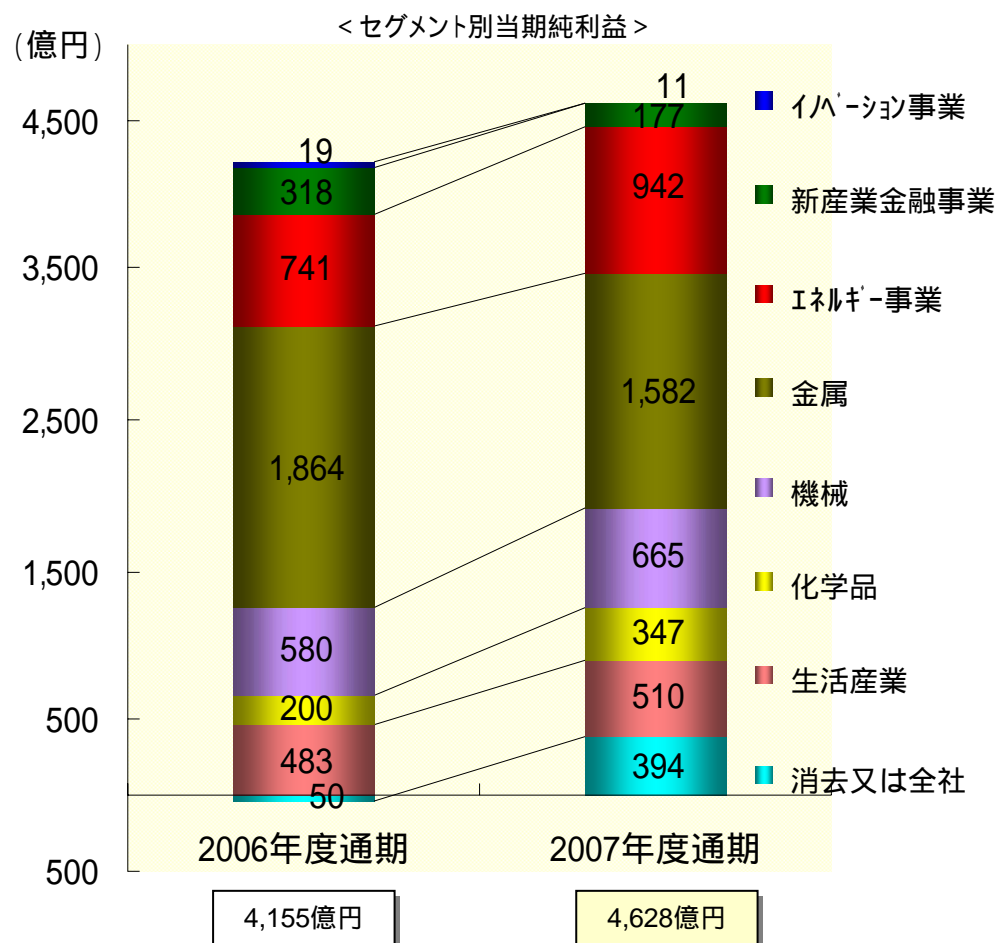
2007年度決算の総括 < P/L >



| | 2003年度 | 2004年度 | 2005年度 | 2006年度 | 2007年度 |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 営業利益 | 1,301 | 1,852 | 3,522 | 4,103 | 3,551 |
| 当期純利益 | 1,171 | 1,839 | 3,533 | 4,155 | 4,628 |
| 基礎収益 | 2,122 | 3,346 | 5,439 | 6,816 | 6,232 |

本資料では、米国会計基準の規定に従い、2006年度以前の実績を修正再表示しています。

2007年度決算の総括 < P/L >

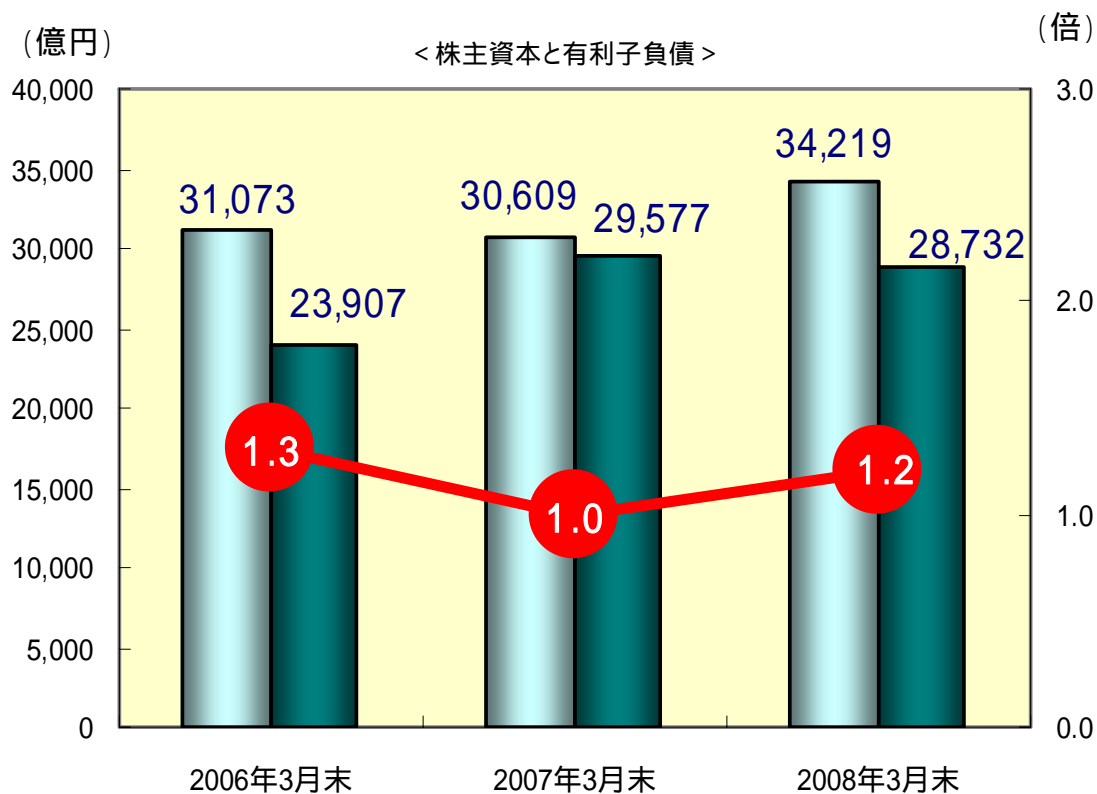


セグメント別増減理由

イノベーション事業 (42%減益)
 前年度の株式売却益の反動減ほか
 新産業金融事業 (44%減益)
 開発不動産の売却益やREIT関連収益の増加に加え、物流事業が全般的に好調であったものの、前年度ダイヤモンドシティ株式売却益の反動により減少
 エネルギー事業 (27%増益)
 海外資源関連子会社での原油価格上昇による影響や、サハリン・エナジー社株式売却益、及び海外配当に関する税額控除メリットの計上による増加
 金属 (15%減益)
 豪州資源関連子会社 (原料炭) の減益による減少
 機械 (15%増益)
 前年度における株式売却益の反動減があったものの、海外IPP事業における新規連結、及びアジアにおける自動車市況の回復と為替の影響により増加
 化学品 (74%増益)
 石化事業関連会社の持分上昇による税メリットの影響、及び現地法人における取引好調による増加
 生活産業 (6%増益)
 食料関連事業好調による増加ほか

| 資源価格の推移 | 2006年度通期 | 2007年度通期 | 増減 |
|------------------------|----------|----------|------|
| 油価 (\$ /BBL) (ドバイ) | 60.9 | 77.4 | 16.5 |
| 銅地金 (\$ /MT) | 6,970 | 7,584 | 614 |
| アルミ地金 (\$ /MT) | 2,665 | 2,624 | 41 |

2007年度決算の総括 < B/S >

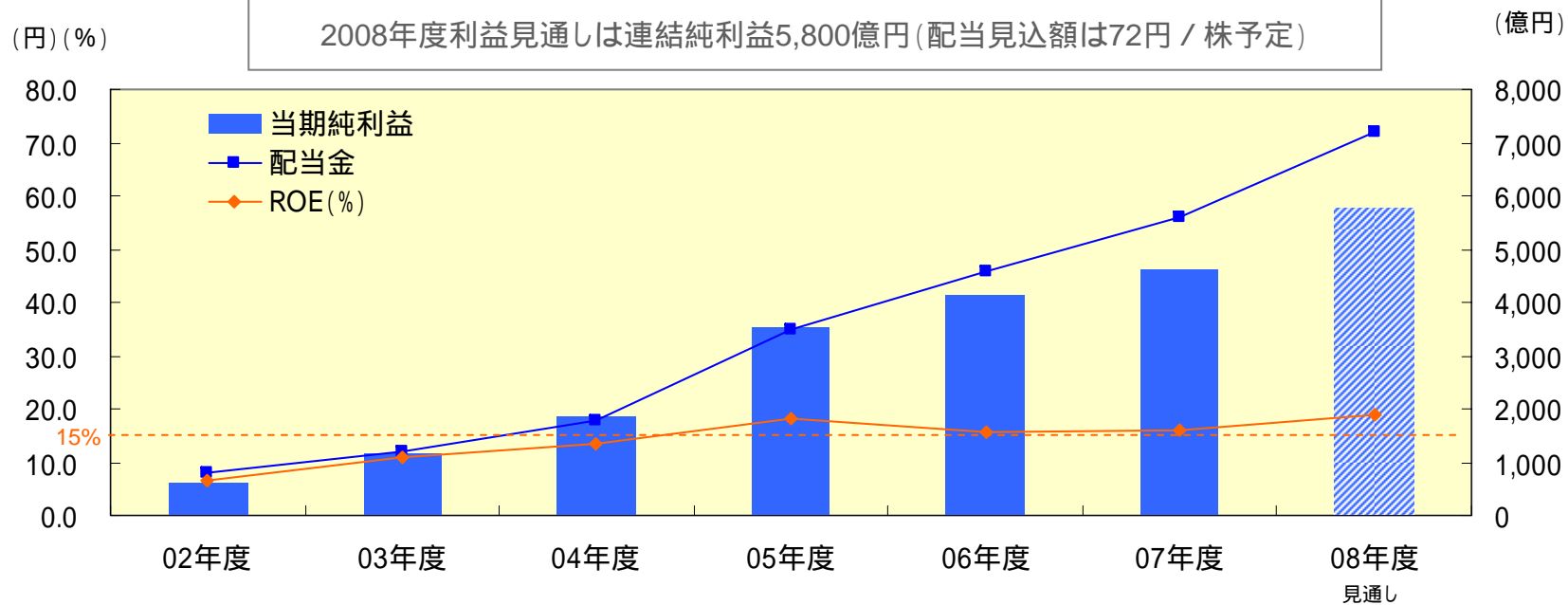


有利子負債 (NET) 株主資本 有利子負債倍率 (NET)

主な株主資本増減要因
(2007年3月末比)

- 当期純利益の積み上がり (4,628億円)
- 配当金支払 (899億円)
- 未実現有価証券評価益の減少 (1,810億円)
… 株価下落による保有上場株式の含み益の減少
- 為替換算調整勘定の悪化 (1,028億円)
… 米ドル、豪ドル、泰バーツ等での円高の影響
- 自己株式の取得による減少 (1,501億円)

通期業績と配当の見通し



| | 02年度 | 03年度 | 04年度 | 05年度 | 06年度 | 07年度 | 08年度 (見通し) |
|---------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|---------------|
| 配当金 | 8 | 12 | 18 | 35 | 46 | 56 | 72 |
| ROE (%) | 6.4 | 10.8 | 13.4 | 18.1 | 15.5 | 15.9 | 18.8 |
| 当期純利益 | 630 | 1,171 | 1,839 | 3,533 | 4,155 | 4,628 | 5,800 |
| 基礎収益 | 1,831 | 2,122 | 3,346 | 5,439 | 6,816 | 6,232 | 10,000 |
| 株主資本 | 9,421 | 12,314 | 15,139 | 23,907 | 29,577 | 28,732 | 33,000 |

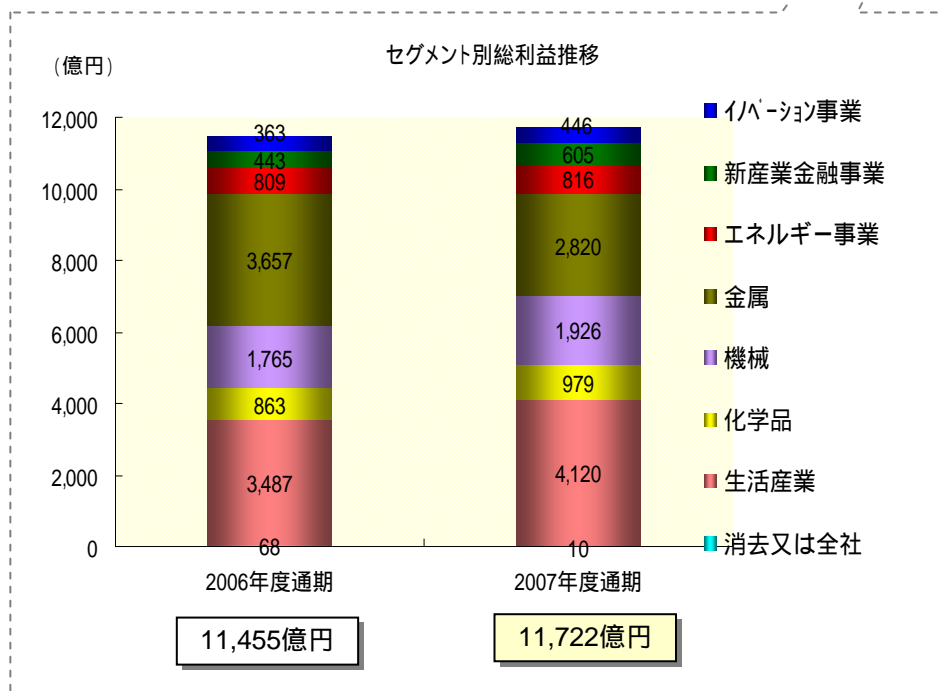
本資料では、米国会計基準の規定に従い、2006年度以前の実績を修正再表示しています。

オペレーティング・セグメント別概況



主要P/L項目の前年度比増減

| (億円) | 2006年度 通期 | 2007年度 通期 | 増減 | 増減率 |
|-------|--------------|--------------|--------|------|
| 売上高 | 205,266 | 231,030 | 25,764 | 13% |
| 売上総利益 | 11,455 | 11,722 | 267 | 2% |
| 営業利益 | 4,103 | 3,551 | 552 | -13% |
| 当期純利益 | 4,155 | 4,628 | 473 | 11% |
| 基礎収益 | 6,816 | 6,232 | 584 | -9% |



過去のトラックレコード

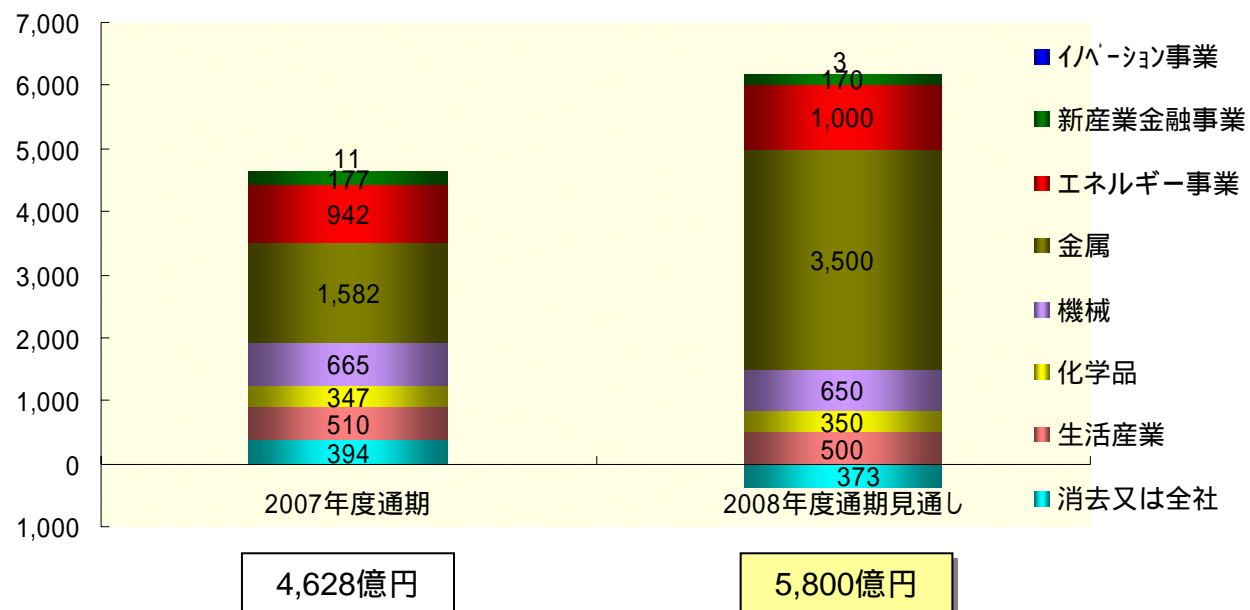
- 売上高 … 過去最高
(従来最高は前年度の20.5兆円)
- 売上総利益 … 過去最高益
(従来最高益は前年度の1兆1,455億円)
- 営業利益 … 過去2番目の水準
(過去最高益は前年度の4,103億円)
- 当期純利益 … 過去最高益
(従来最高益は前年度の4,155億円)
- 基礎収益 … 過去2番目の水準
(過去最高益は前年度の6,816億円)

通期業績見通し

| (単位:億円) | 2007年度 通期 | 2008年度通期 業績見通し | 前年度比増減 | 増減率 |
|---------|--------------|-------------------|--------|-----|
| 売上高 | 231,030 | 250,000 | 18,970 | 8% |
| 売上総利益 | 11,722 | 16,500 | 4,778 | 41% |
| 営業利益 | 3,551 | 6,850 | 3,299 | 93% |
| 当期純利益 | 4,628 | 5,800 | 1,172 | 25% |
| 基礎収益 | 6,232 | 10,000 | 3,768 | 60% |

(億円)

業績見通し セグメント別当期純利益



2008年度通期見通しの前提

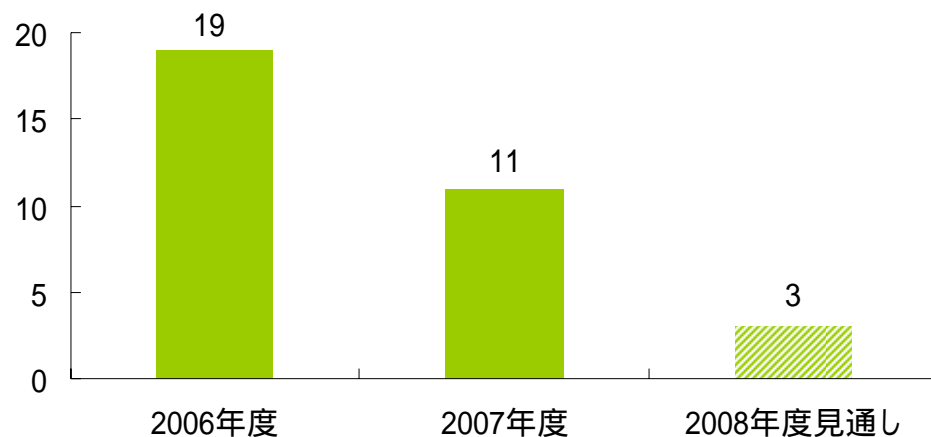
| | 2007年度 実績 | 2008年度 通期見通し | 前年度比 増減 | 当期純利益に対する損益インパクト |
|-----------------------|--------------|-----------------|------------|--|
| 為替(YEN / \$) | 114.4 | 105.0 | 9.4 | 1円円安につき年間27億円の増益インパクト |
| 円金利(%)TIBOR | 0.79 | 0.90 | 0.11 | 取引利益や投資利益により金利上昇の影響は相殺される部分が相当あるが、金利上昇が急である場合には一時的に影響を受ける。 |
| US\$金利(%)LIBOR | 4.79 | 2.80 | 1.99 | |
| 油価(\$ / BBL) (ドバイ) | 77.4 | 85.0 | 7.6 | \$1上昇につき年間10億円の増益インパクト |
| 銅地金(\$ / MT) | 7,584 | 7,937 | 353 | \$100上昇につき年間8億円の増益インパクト |
| アルミ地金(\$ / MT) | 2,624 | 2,900 | 276 | \$100上昇につき年間10億円の増益インパクト |

(注意事項)

本資料における業績予想や将来の予測に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき合理的と判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性その他の要因が内包されています。従いまして、実際の業績は、見通しと大きく異なる結果となる可能性があります。

イノベーション事業セグメント

当期純利益推移
(億円)



2007年度の通期決算概況

- 前年度における株式売却益の反動減などにより、前年度比 8億円の減益となった。

2008年度の通期業績見通し

- 業容拡大に伴う営業費負担や先行投資費用の大幅な増加により、前年度比 8億円の減益となる見通し。

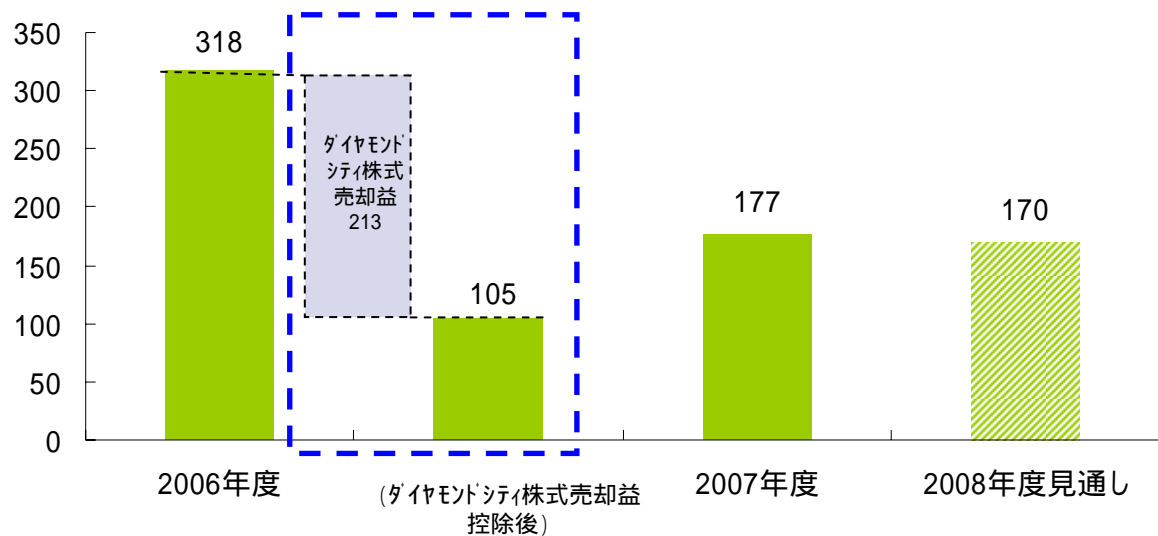
| | 2006年度実績 | 2007年度実績 |
|---------|----------|----------|
| 売上総利益 | 363 | 446 |
| 持分法損益 | 21 | 18 |
| 当期純利益 | 19 | 11 |
| セグメント資産 | 1,532 | 1,970 |

| 2008年度通期見通し |
|-------------|
| 490 |
| - |
| 3 |
| - |

新産業金融事業セグメント

当期純利益推移

(億円)



2007年度の通期決算概況

- 前年度比 141億円の減益となったが、ダイヤモンドシティの株式売却益を除いた前年度実績(105億円)との対比では、逆に+72億円の増益となる。
- これは、開発不動産の売却益やREIT関連収益の増加に加え、物流事業が全般的に好調であったことによるもの。

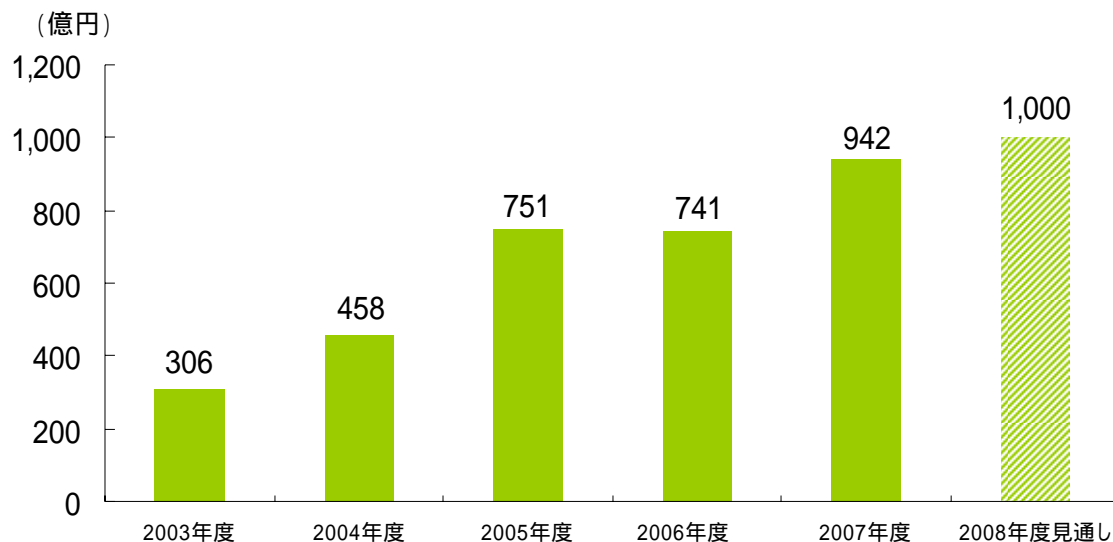
2008年度の通期業績見通し

- リース関連事業会社からの持分利益が見込まれるものの、大型不動産開発案件の売却益の減少や業容拡大に伴う営業費、利息負担の増加等により、前年度比ほぼ横ばいとなる見通し。

| | 2006年度実績 | 2007年度実績 | 2008年度通期見通し |
|---------|----------|----------|-------------|
| 売上総利益 | 443 | 605 | 610 |
| 持分法損益 | 27 | 23 | - |
| 当期純利益 | 318 | 177 | 170 |
| セグメント資産 | 7,103 | 7,997 | - |

エネルギー事業セグメント

当期純利益推移



新組織へスにリステートした数値 (2005年度以前は旧組織へス)

| | 2006年度実績 (新組織へス) | 2007年度実績 |
|--------------|---------------------|------------|
| 売上総利益 | 809 | 816 |
| 持分法損益 | 497 | 454 |
| 当期純利益 | 741 | 942 |
| セグメント資産 | 15,569 | 17,058 |

| 2008年度通期見通し |
|--------------|
| 850 |
| - |
| 1,000 |
| - |

2007年度の通期決算概況

- ▶ 海外資源関連子会社での原油価格上昇による影響や、サハリン・エナジー社株式売却益、海外配当に関する税額控除メリットの計上により、前年度比+201億円の増益となった。
- ▶ 当年度の当期純利益942億円は、当セグメントとしての過去最高益。
- ▶ 当年度に実施した主な投資実績は、以下の通り。
 - ・米国メキシコ湾K2油田の権益取得 (投資額600百万米ドル)
 - ・インドネシア カンゲアン石油・ガス鉱区の権益取得 (投資額 180百万米ドル)
 - ・インドネシア P.T. Medco Energi Internasionalへの資本参加 (投資額 352百万米ドル)

2008年度の通期業績見通し

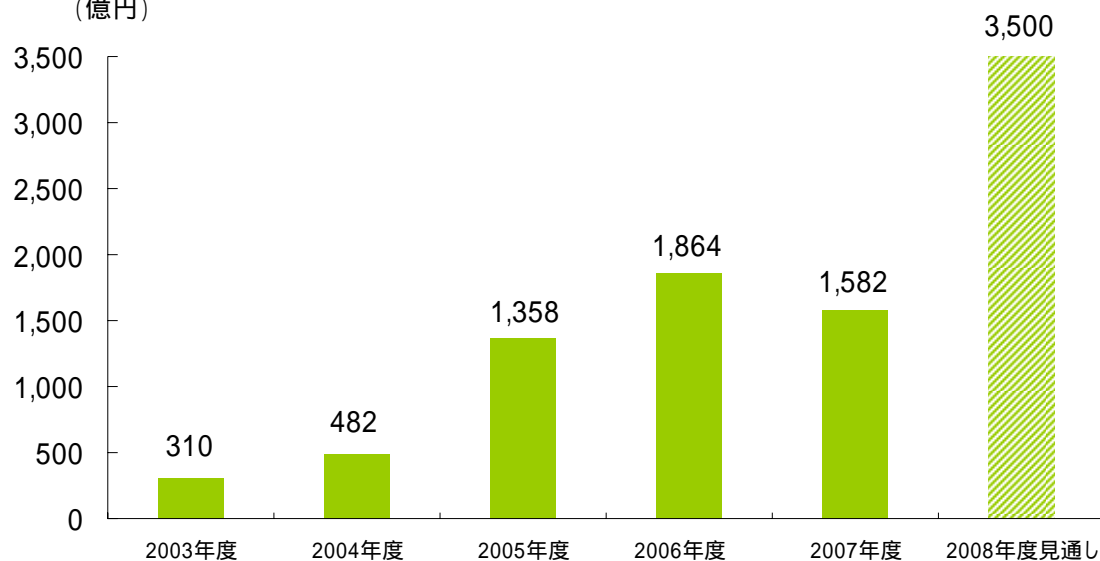
- ▶ 為替の影響及びサハリン・エナジー社株式売却益の反動による利益減があるものの、海外資源関連会社での油価上昇の影響及び受取配当金の増加により、前年度比+58億円の増益となる見通し。

| 【ドバイ油価推移 (US\$/BBL)】 | 4-6月 | 7-9月 | 10-12月 | 1-3月 |
|----------------------|------|------|--------|------|
| 2005年 | 47.9 | 55.3 | 56.6 | 57.9 |
| 2006年 | 64.8 | 65.9 | 57.3 | 55.4 |
| 2007年 | 64.8 | 70.1 | 83.2 | 91.5 |
| 2008年(見通し) | 85.0 | 85.0 | 85.0 | 85.0 |

金属セグメント

当期純利益推移

(億円)



新組織ベースにリスタートした数値(2005年度以前は旧組織ベース)

| | 2006年度実績 (新組織ベース) | 2007年度実績 | 2008年度通期見通し |
|---------|----------------------|----------|-------------|
| 売上総利益 | 3,657 | 2,820 | 6,250 |
| 持分法損益 | 432 | 417 | - |
| 当期純利益 | 1,864 | 1,582 | 3,500 |
| セグメント資産 | 31,993 | 32,815 | - |

2007年度の通期決算概況

- 鉄鉱石やフェロクロムなどの金属資源関連で利益増があったものの、原料炭価格下落の影響により、全体では、前年度比 282億円の減益となった。
- MDP社は、平均販売価格が前年度比約15%の下落、販売数量が同約5%減となった結果、当期純利益が 464億円(前年度1,081 当年度617)の減益となった。
- その他の主要連結会社等の状況:

増減('06.通 '07.通) [億円]

| | |
|----------------------------|--------------|
| ・Hernic(南ア・フェロクロム) | +29 (7 22) |
| ・M.C. Inversiones(ロシア・鉄鉱山) | +9 (70 79) |
| ・MC Copper(ロシア・銅鉱山) | +7 (68 75) |
| ・ジェコ(インドネシア・銅鉱山) | +1 (260 261) |
| ・MCAM(モザンビーク・アルミ) | 22 (161 139) |
| ・メタルワン | 29 (239 210) |
| ・アンタミナ(銅亜鉛鉱山)からの配当収入(税後) | 25 (117 92) |

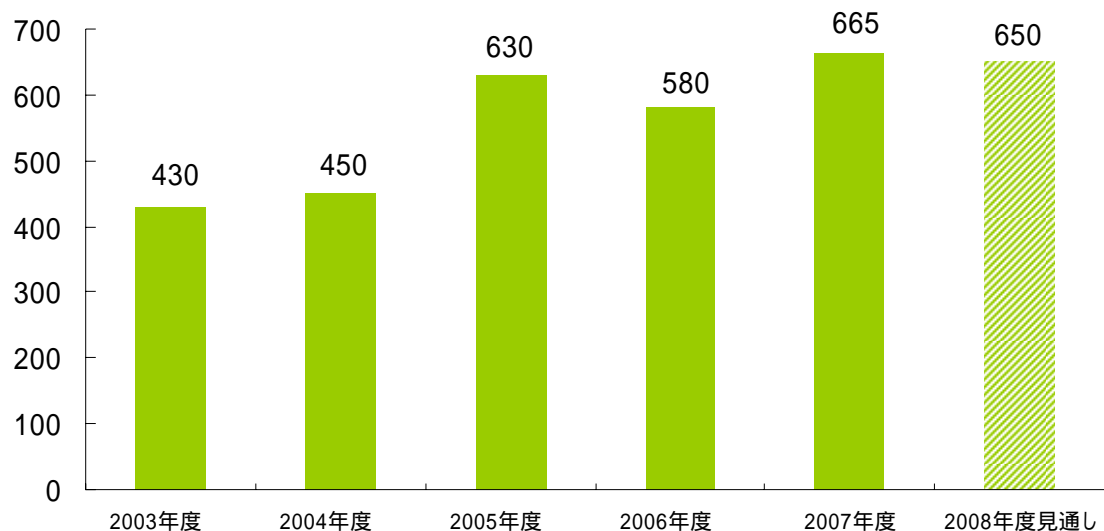
2008年度の通期業績見通し

- MDP社をはじめ海外資源関連子会社での資源価格上昇などによる利益増の影響で、前年度比 +1,918億円の増益となる見通し。

機械セグメント

当期純利益推移

(億円)



2006年度以前の数値について、新組織へスにリセットを行っているが、2005年度以前の数値は、本資料のために簡易的に算出した概数値。

2007年度の通期決算概況

- 前年度における株式売却益の反動減があったものの、海外IPP事業における利益増、及びアジアにおける自動車市況の回復と為替の影響により、前年度比+85億円の増益となった。
- 当年度の当期純利益665億円は、当セグメントとしての過去最高益。

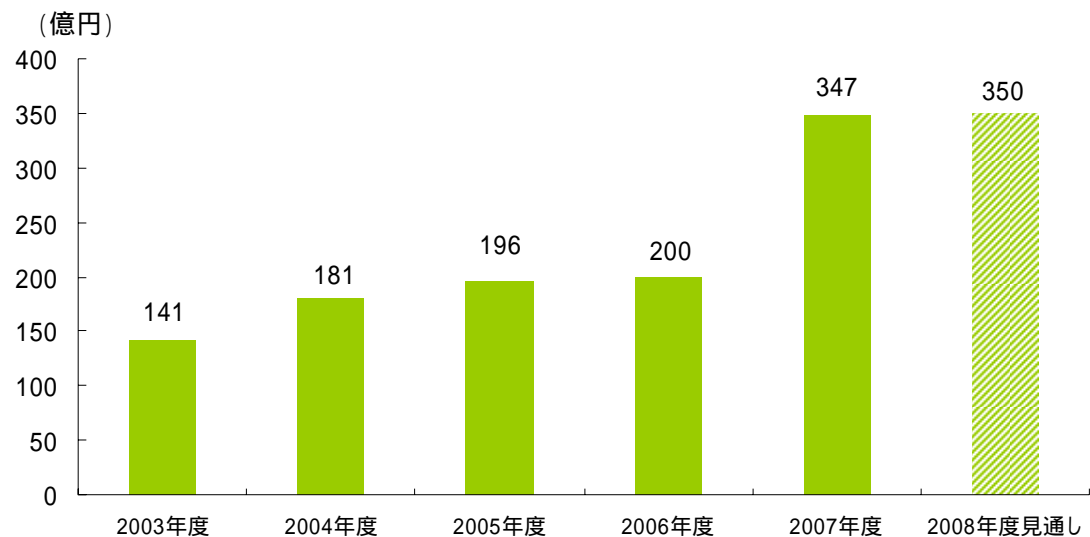
2008年度の通期業績見通し

- プラント関連事業及び船舶市況の堅調による利益増が見込まれる一方で、原料高によるコスト増や円高の影響により、前年度比ほぼ横ばいとなる見通し。

| | 2006年度実績 (新組織へス) | 2007年度実績 | 2008年度通期見通し |
|---------|---------------------|----------|-------------|
| 売上総利益 | 1,765 | 1,926 | 2,040 |
| 持分法損益 | 182 | 255 | - |
| 当期純利益 | 580 | 665 | 650 |
| セグメント資産 | 22,769 | 22,156 | - |

化学品セグメント

当期純利益推移



2007年度の通期決算概況

- 石油化学事業関連会社の持分上昇による税メリットの影響、及び現地法人における取引好調により、前年度比 + 147億円の増益となった。
- 当年度の当期純利益347億円は、当セグメントとして過去最高益。

2008年度の通期業績見通し

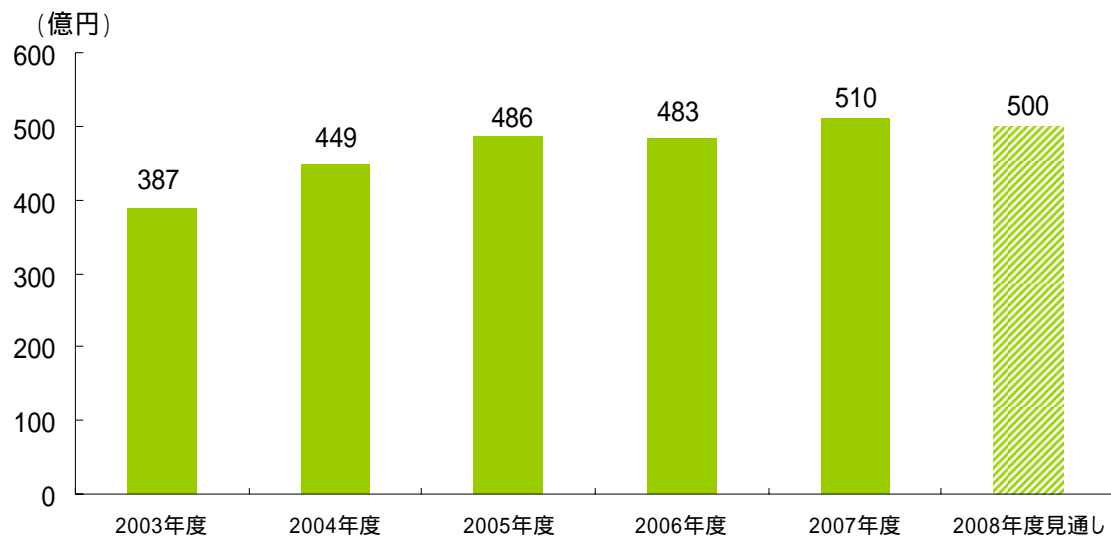
- 2007年度に引続き取引が堅調に推移するものと見込まれ、前年度比 + 3億円となる見通し。

| | 2006年度実績 | 2007年度実績 |
|---------|----------|----------|
| 売上総利益 | 863 | 979 |
| 持分法損益 | 135 | 120 |
| 当期純利益 | 200 | 347 |
| セグメント資産 | 8,316 | 8,317 |

| 2008年度通期見通し |
|-------------|
| 940 |
| - |
| 350 |
| - |

生活産業セグメント

当期純利益推移



2007年度の通期決算概況

- 食料関連事業が好調に推移し、また、TOBにより食料関連の投資先を子会社化した影響もあり、前年度比+27億円の増益となった。
- 当年度の当期純利益510億円は、当セグメントとして過去最高益。

2008年度の通期業績見通し

- 食料関連事業の好調による利益増が見込まれるものの、事業拡大に伴う経費負担増などにより前年度比ほぼ横ばいとなる見通し。

| | 2006年度実績 | 2007年度実績 |
|---------|----------|----------|
| 売上総利益 | 3,487 | 4,120 |
| 持分法損益 | 194 | 211 |
| 当期純利益 | 483 | 510 |
| セグメント資産 | 21,530 | 22,741 |

| 2008年度通期見通し |
|-------------|
| 5,150 |
| - |
| 500 |
| - |

参考資料



三菱自動車

三菱自動車2007年度決算の業績サマリー

(単位: 億円、千台)

| | 06実績 | 07実績 | 差 - | 08計画 4/25公表値 |
|----------|--------|--------|--------|-----------------|
| 売上高 | 22,029 | 26,821 | +4,792 | 26,500 |
| 営業利益 | 402 | 1,086 | +684 | 600 |
| 経常利益 | 185 | 857 | +672 | 480 |
| 当期利益 | 87 | 347 | +260 | 200 |
| 販売台数(小売) | 1,230 | 1,359 | +129 | 1,309 |

注: 販売台数はOEMを除く

(三菱自動車期末決算資料より)

わが社リスクエクスポージャー

(億円)

